

東日本旅客鉄道労働組合

東京都渋谷区代々木2丁目2番6号

JR新宿ビル13F 〒151-8512

Tel. 03-3375-5740 (代)

発行責任者 古川建三

# JR東労組 本部OB会

# ニユース

No. 216 2015年 7月発行



新たな闘う方針を決定した第31回定期大会の全景

## JR東労組第31回定期大会報告

### 16春闘勝利・たしろ再選の方針決定!

#### 「現役はいかなる組織破壊も許さないぞ!」

「職場から守ろう」「命と安全」実現しよう「平和な社会」鉄道の未来へ心をつなぐ安比大会」と銘打たれたJR東労組第31回定期大会が、6月14、15日の2日間に亘って、新緑の風薫る岩手県「ホテル安比グランド」で開催されました。

本部OB会からは、古川会長と伊藤事務局長が来賓として招かれ大会に参加しました。

#### 自信に満ちた委員長挨拶

古川委員長は、①安保法制と労働組法の改悪に反対し、たしる議員と共に平和を求めて闘う、②格差賃金の導入に反対し、「ベア平均2229円」を勝ち取った今春闘の教訓に踏まえ、16春闘をいかに闘うか、③重大事故を根絶するために安全確立の闘いを強化する、と述べた後、一部OBによるJR東労組に対する組織破壊は許さないと断言しました。

#### 数多くの来賓

来賓には、JR総連、連合岩手、県交運労協、「JR浦和電車区事件」を支援する会、東日本労連、弁護団、議員団を始め、数多くの諸団体の代表が見えられました。JR東日本会社からは、富田社長が出席しました。

来賓挨拶の最後に古川本部OB会長は「一部のOBが現役に迷惑をかけているが、OB会は、今後も闘う時には闘う組織体制を目指して奮闘している現役を暖かく包み込んでいく」と支援する決意を述べました。

またたしる参議院議員は、多忙の中2日目の午後から参加し、再選に向けての決意と組合員の協力・支援を訴えました。

#### 発言者と発言内容

2日間の大会で発言した代議員は32名で、その内、25名が30、40才代の平成採用の組合員でした。それによつてこの若い年代が、現在の職場の組合運動の中心を担っている事が鮮明になりました。

#### 今後も現役を支援

2日間の大会は、先達や多くのOBが築き上げてきた職場生産点の闘いを基礎にした「当たり前の労働運動」が、確実に若い組合員に引き継がれている事を確認した大会となりました。

## 連合が日比谷野音で怒りの大集会!

### 退職者連合も最後まで連帯して闘い抜く

6月12日連合が日比谷野音で、「安保法制」と同様に最重要法案と位置付ける「労働者派遣法案」と「労働基準法」の改悪に反対する「労働者保護ルール改悪阻止を求め6・12怒りの大集会」を開催しました。当日は、前段での国会前座り込み抗議行動に引き続き、全国の高退連をはじめ各単産の労働者約3750名が結集しました。

この2つの法案は安倍政権の目玉として出され、「安保法制」同様に強引な審議がやられており、この改悪によって派遣労働の固定化や残業代ゼロを目指し過労死を増大させるものです。

集会で古賀会長は「安倍政権の安保法制をはじめとする強引なやりかたを許さないと共に、この労働者保護ルールの改悪に断固反対し阻止する」との強い怒りの挨拶があり、来賓の枝野民主党幹事長も「戦後70年の平和な社会が壊される。労働法制の改悪も断固阻止する」と強い決意が表明されました。

その後現場の労働者の生の声が憤りと共に表明されました。

集会後は怒りのデモ行進が、銀座から日本橋までのコースで続けられました。



## 第8回 ブロック別地本OB会三役会議

- ◆ 東関東ブロック 8月20日 13時 本部会議室
- ◆ 西関東ブロック 8月21日 13時 本部会議室
- ◆ 上信越ブロック 8月25日 13時 高崎地本会議室
- ◆ 東北ブロック 8月27日 13時 盛岡地本会議室

\*.OBの英知を結集し、たしる応援活動を牽引しよう!

# 各地本OB会の「定期総会」で 組織破壊を 糾弾する意見続出!

## 大宮

**組織破壊は許さないぞ!**

6月13日13時30分より、大宮総合車両センター食堂で113名の参加者で「第16回定期総会」が開催されました。

来賓には、地本三役を始め美世志会、鉄道ファミリー、東京、横浜、八王子地本OB会のそれぞれの代表と、本部OB会の古川会長、戸谷副会長、たしる事務所の畠山秘書が参加しました。発言者は6名で、「一部OBによる組織破壊」、「9条連活動」、「国会見学ツアー」、「営業職場のOBの集い」等の意見が出されました。

特に一部OBによる東労組への組織破壊に連動する動きを暴露した意見は、注目されました。この問題に対する「地本見解」が出る事が表明されました。

### 新役員体制

会長	橋詰 康昭
副会長	星野 恵司
長谷川	雄二
平川	昭夫
清水	慎一
事務局長	大谷 和夫

## 八王子

**怒り爆発の総会に**

6月20日12時30分より、立川市内の三多摩労働会館で68名の参加者によって「第18回定期総会」が開催されました。

来賓には、鈴木地本委員長を始め戸谷本部OB会副会長、山本地本シア会長、美世志会・梁次氏、加藤「自然と人間社」相談役と東京、大宮、横浜地本の各OB会長が参加しました。

総会では7名が発言しました。  
・「水沢メール問題」は、八王子地本をなめており、絶対的に許せない  
・エルダーのOB会加入率が低下している  
・立川車掌区にOB会をつくった

東労組への組織破壊を糾弾した総会に続いて、第2部では、たしる事務所の畠山秘書から「講演」を受けました。

### 新役員体制

会長	味原 進
副会長	平井 博明
浅川	武三
事務局長	沼波 修司

## 水戸

**活動が自信に!  
総会が盛り上がる**

6月20日14時より、水戸市内の「ホテルシーズン」の会議室で、約30名の参加者で「第18回定期総会」が開催されました。

来賓には黒澤地本書記長、伊藤本部OB会事務局長、たしる事務所の佐々木政策担当秘書の3名が出席し、それぞれ挨拶をしました。

発言者は3名でした。  
・入会したばかりだが、初めて春レクに参加して楽しかった  
・国会見学ツアーは、本人と会え事務所を見て活動がよく分かった  
・被災地激励は、人手の入っていないところを見て欲しい

地本OB会の活動を写真にして資料に入れたのは、大変好評でした。懇親会には、例年以上に盛り上がりました。

### 新役員体制

会長	鈴木 孝雄
副会長	狩谷 光治
栗村	幸雄
事務局長	江幡 隆則

## 新潟

**自宅訪問の教訓話**

6月27日12時45分より、支社大會議室で94名の参加者で「第19回定期総会」が開催されました。

来賓には、中田地本副委員長、宮島新潟高輪協会長、佐藤具議、増井勤労課長と伊藤本部OB会事務局長が参加しました。

発言者は8名で、若い組合員と会員宅を訪問した時、「若い人の言葉遣いが良かった」、「カーナビが大変役立つ」、「リーフレットを渡す時の工夫が足りなかった」等、今後の取り組みに役立つ意見が多数出ました。その他「レクレーション」や「エルダーに対する会社の不誠実」を訴える意見も出されました。

交流会は、例年にも増して多に盛り上がりを見せました。

### 新役員体制

会長	渡部 良司
副会長	細谷 邦彦
沖田	晴夫
山崎	次男
事務長	清田 完二

## わが町の 有名人

仙台地本OB会

仙台地本OB会は、趣味の木彫りで地域交流を深めている。

現在田村茂さんを紹介しています。区を退職後、米沢駅前駐輪場に勤務しながら米沢地区OB会の幹事も担い、15年前から趣味の木彫りに取り組み、孫と遊ぶための作品を制作しています。材料は、米沢の一刀彫りで使われているこしあぶらの木やネコヤ

ナギ、桜やエンジン・松の木などで、約半年間乾燥させ寄せ木細工で創っています。田村さんが創る木彫りは、虫(ホタル、キリギリス、トンボ等)や動物(ウサギ、ネズミ、馬、羊等)で、見てもかわいいものばかりです。

## 茂さんは木彫り名人

田村さんは、その木彫りの作品を地域の幼稚園や保育所に無料で配って一緒に遊んだり、全労済や労金の



そんな田村さんは、「納期もなく、気ままに作って、それで貰ってくれた人の笑顔が見られるだけで十分だ」と笑って話してくれました。

(米沢市在住・田村 茂・67歳)

## 組織破壊も話題に

6月27日14時より、地本会議室において79名の参加者によって「第18回定期総会」が開催されました。

来賓には、地本大坪副委員長と山本OB担当、貨物労組高崎支部OB会の白石副会長、高橋市議と柳沢市議が参加しました。本部OB会は、古川会長と竹島副会長が参加しました。

発言者は2名で、総会資料に「会則を入れて欲しい」、「バス職場にOB会組織を作る方針を入れて欲しい」という意見でした。また役員体制では、会長と事務局長が交代し、バス職場から初めて幹事が選出されました。

懇親会は久しぶりの再会で盛り上がりましたが「一部のOBとは誰なのか」「高崎には持ちこませない」などの組織破壊も話題になっていました。

### 新役員体制

会長	堀口 昇	副会長	関谷 則之
		金子 秀一	
		半田 国明	
		原 武久	
		花田 實	
		春原 芳雄	
事務局長	赤石 美弘		